

授業科目名	介護概論	担当形態	講義		
		開講学期	春学期		
担当教員	下山 久之	単位	2	年次	2

＝授業のテーマ及び到達目標＝

音楽療法士として必要な介護の視点を理解する。介護者は利用者のニーズをどのようにみつけケアとして実践しているのかを概観し、音楽療法士としてのアプローチ方法を考え実践できるようになる。

＝履修の条件と学習の方法＝

講義形式であるが映像や写真等を用いて、理解しやすくしたい。リアクションペーパーを求め、双方向の授業としたい。

＝授業の概要＝

医療・保健・福祉の機能と目的を理解した上で、それとの関連で介護の機能と目的を理解していく。介護福祉職だけが介護の担い手となるわけではなく、音楽療法士も介護の担い手となり得ることを理解できる内容としたい。

＝授業計画＝

- 1 回目 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認
- 2 回目 介護が必要とされる社会とは
- 3 回目 医療・保健・福祉の機能と目的と介護
- 4 回目 介護を必要とする人々
- 5 回目 様々な介護の担い手と専門職
- 6 回目 生活を支える視点① 生活とは
- 7 回目 生活を支える視点② 食事に対する支援
- 8 回目 生活を支える視点③ 排泄に対する支援
- 9 回目 生活を支える視点④ 活動に対する支援
- 10 回目 生活を支える視点⑤ 清潔に対する支援
- 11 回目 生活を支える視点⑥ 睡眠・休養に対する支援
- 12 回目 国際生活機能分類（ICF）の考え方
- 13 回目 介護過程①
- 14 回目 介護過程②
- 15 回目 まとめ

＝テキスト（必携）＝

特になし

＝参考書・参考資料（必携）＝

特になし

＝成績評価の方法と評価の基準＝

- 小テスト 50%
- リアクションペーパー 50%

＝その他＝

特になし